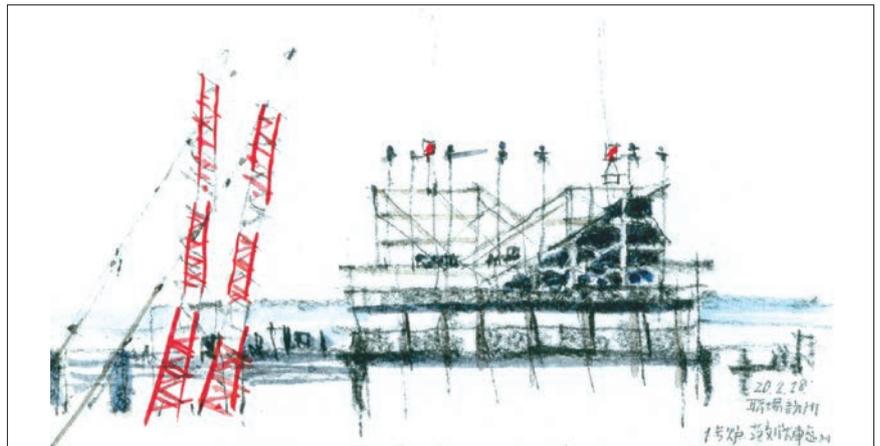


(2020-21年度 国際ロータリー・テーマ)



ロータリーは機会の扉を開く



「福島第一原発」(双葉郡大熊町)

### 3Dプリンターと農業

土子 仁志 (道路輸送)

いまや3Dプリンターで家やビルの建設が可能になり、人件費や材料などかなりのコスト削減が実現出来ると聞きました。また、食品では牛肉ステーキがプリント製造されており、大豆が原料にもかかわらず食べてみると本物と疑わないほどの味わいだと言われています。焼きあげている過程でも肉汁が出るなど肉そのものだという事らしいです。

3Dプリントされる食材は、個々の食事のニーズに合わせてカスタマイズされた栄養成分を含む食品をプリントすることが可能になり、従来の大量消費のための食材とは違った特定のニーズに応じた提供が可能となり、個々の好みやニーズに合わせた食材を、即座に3Dプリントすることができるようになれば、医療や介護へも対応可能となり、果物や野菜が苦手な子供でも食べやすい食事を提供することができるようになります。これらの技術を農業にも取り入れているところがあるようです。

気温の低下や記録的な長雨など、ここ数年の日本国内では、天候不良による影響から葉物を中心に野菜価格が高騰しており、昨今改

めて天候に左右されない「野菜工場（植物工場）」の存在が注目されています。これまでも様々な企業が参入と撤退を繰り返してきた「野菜工場（土壌栽培、水耕栽培）」は、投資額に見合うリターンを得るのが難しいとされてきましたが、3Dプリント技術を活用することで、野菜工場の設置運営に掛かるコストを大幅に削減することが出来ます。屋内農場では、一般的な土壌栽培よりも安全で効率的に、より新鮮な野菜類を育てることが出来ます。農場内をシンプルで迅速かつ費用対効果の高いものにするため、3Dプリンターを使用し、カスタムプラントポッド、エアフロー、通気孔など、農業棚ユニットに必要なパーツ類の製造ができます。様々な室内空間に合わせた必要な部品類を外部委託することなく製造できるため、トータルコストの大幅な削減を実現できます。

携帯電話が当たり前になった今、町から公衆電話が消えたように将来、農地から畑や田んぼが消えてしまうかもしれません。信じるか信じないかはあなた次第です。

No. 34 2021・6・15

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 内藤 学 ■幹事 香嶋 貴

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

## ◇ 職業奉仕委員会



## 小櫃 重秀 委員長

本年度、職業奉仕委員会委員長を仰せつかりました小櫃でございます。実はこの委員長の仕事は、2014～2015の豊崎 繁年度の時にやらせていただいておりました、それ以来6年ぶりとなります。

今年度は次のような計画を年度当初に立て実行すべきと考えておりました。

- ・ビジネスフェイスシートの改訂
- ・社会奉仕委員会に協力して、特別支援学校の就労支援
- ・高校生職場体験プログラムの実施
- ・職場訪問の計画および実施

ところが、コロナによるこのような状況の中で、公共イメージ向上委員会と連携してのビジネスフェイスシートの改訂のみしか実行できませんでした。誠に申し訳なかったと思っております。

高校生による職場体験プログラムにつきましては、アンケートを実施させていただき30の事業所より体験可能とのご返事をいただき感謝いたしております。何とか実施したいと考えて高校側とも打合せをして参りましたが、最終的には高校側よりこのような状況で実施していただき方が一事業所の皆様方にご迷惑をおかけしては、とのことから辞退したいとの連絡が入り実施ができませんでした。

職業奉仕とは、倫理奉仕運動です。商道徳に恥じない、また人の道に恥じない精神を養い、人を育てる奉仕活動が職業奉仕であると考えております。そういった意味ではよく言われるように、職業倫理を高める活動は職業奉仕委員会の大きな柱だと思っております。

「自己の職業上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズに応え地域社会の生活の質を高めること」つまり、それぞれの職業や事業所・会社・企業を通じて地域社会に

貢献することも一つの職業奉仕であると考えます。

このような時だからこそ、ロータリークラブの原点「I serve」に立ち返りロータリアンそれぞれが奉仕に努めてくださることをお願いして1年のまとめとさせていただきます。

## ◇ 社会奉仕委員会

## 長野 久嗣 委員長

## ビオトープの造成



コロナ禍ということもあり、例年であれば水戸RC会員に参加をお願いしたり、エコクラブの子供たちに参加をお願いするところですが、すべてを最小限とし最低限の小規模事

業としました。

- ・2020年10月18日に千波湖畔にビオトープの造成を行ないました。
- ・2021年6月6日に再度千波湖畔にビオトープの造成を行ないました。

## 茨城県立水戸高等特別支援学校との就職支援協定

- ・水戸RC会員企業での障害者雇用、現場実習受け入れ予定の情報をアンケートを用い収集し、学校側に提供しました。
- ・障害児の就業支援の為、県費で支出ができないノートパソコンの購入を支援しました。

## 水戸ロータリークラブ創立70周年記念奨学金の設立

- ・本年3月、創立70周年記念例会において、記念奨学金の調印式を常磐大学と結びました。経済的に恵まれない学業優秀な学生に対し、各学年1名（計4名）、年額20万円（水戸RCの年間負担計80万円）を給付する内容です。

1年間ご協力ありがとうございました。

◇ ゲスト紹介

米山奨学生 趙 文琪さん

◇ 米山功労者感謝状伝達

内藤会長より、石島 弘之会員には米山功労者感謝状（第8回）、八文字典昭会員には（第3回）、中村 三喜会員には（第1回）が手渡されました。安 圭一会員には（第2回）が後日手渡されます。

◇ 会長の時間

内藤会長

米山功労者感謝状を受けられました皆さん、おめでとうございます。特に第8回目の石島会員には改めて御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、先週火曜日、次年度第一回クラブ戦略計画委員会が開催されました。この委員会は水戸ロータリークラブ中期戦略計画目標を達成すべく、各委員会の進捗状況に進言・サポートする委員会です。当委員会は地区から推奨があり作られたもので、委員会メンバーは計画が策定された以降のバスト会長から構成され、次年度は私が委員長を務めるものです。ロータリークラブは単年度制であり長期的な視点に立ちにくいのですが、この委員会の存在により継続性と革新性を担保する優れた仕組みとなっています。当日も夜の6時半から9時半まで食事もとらず熱い意見交換が展開されました。水戸ロータリークラブの真摯さ・素晴らしさを改めて感じた次第です。

ちなみに2023年6月までの中期戦略計画のテーマは「進化する重厚なりディングクラブ水戸を目指して」です。5つの具体的な項目があり、定量目標はクラブ会員数130名以上・出席率は85%以上です。今年度の最終状況は最終例会にてご報告申し上げます。

今年度例会も残り3回となりました。最後までどうぞお付き合いくださいますようお願いいたします。

◇ 出席報告

後藤委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
120名	84名	36名	75.00%

前週訂正出席率 88.39%

◇ 会員メイクアップ

6/6 社会奉仕活動（千波湖ビオトープ）

内藤 学、香嶋 貴、片岡 宗蔵、川名 信博、宮崎 雅彦、長野 久嗣、沼田 邦郎、齊藤 佳昭、櫻場 誠二、田中 邦彦、土子 仁志、横須賀 靖

6/9 北海道2500REC 磯崎 寛也

6/10 北海道2500REC 齊藤 元司

6/11 北海道2500REC 原口 哲也

◇ にこにこBOX

鈴木(勝)委員長

内藤会員……大久保会員、本をご寄贈いただき大変ありがとうございました。

長野(久)会員……本日卓話です。一年間ありがとうございました。

砂押会員……少し早いですが、目立ちます。内藤会長、香嶋幹事、一年間ご苦勞様でした。ありがとう…。

成田会員……お久しぶりです。

櫻場会員……先日のビオトープ・ゴミ拾いありがとうございました。

小泉会員……内藤会長、香嶋幹事、コロナ禍大変お疲れ様でした。

沼田(元)会員……早くコロナが終わるといいですね。

任田会員……ちょっと早いですが、内藤会長、香嶋幹事、激動の一年間お疲れ様でした。

後藤会員……サイクリングしましょう！

篠崎会員……黒田さんありがとうございました。

石川(二)会員・海野会員・篠田会員……コロナの収束を願っています。

大崎会員……コロナの潮目が変わってきました。未来に期待しています。

秋葉会員……プロパン屋のパン屋さん、おかげ

